

(株)サン・テンポラリー

岐阜市・人材派遣業

従業員数／男性50名 女性242名 計292名 ※令和5年11月現在

エクセレント
POINT

- ①保育施設を設置し、従業員は割引料金にて利用可能
- ②ワークシェアを推進し、派遣先にも新たな働き方を提案
- ③派遣事業を通じて女性が活躍できる環境を提供



ワークシェアを推進することで、仕事と家庭を両立しながら資格や経験を活かして多くの女性が活躍している。

勤める社員の子どもの受け入れに勤める社員の子どもの受け入れ

ワークシェアを推進することで、仕事と家庭を両立しながら資格や経験を活かして多くの女性が活躍している。

ワークシェアを推進することで、仕事と家庭を両立しながら資格や経験を活かしながら仕事を家庭の両立ができる環境を提供することで多くの女性雇用を創出している。

毎年行う保育士の集合研修では、大学講師による座学とグループワークを行い、就業先の異なる派遣社員同士の意見交換の場を設け好評を得ている。その他の職

今後も企業ビジョンである「はたらくすべての人方が幸せになるために！」を目指し、より働きやすい環境作りと有能な人財を企業に紹介することで地域貢献に取り組んでいく。

サン・テンポラリーでは、2006年に学校法人渡辺学園と共同で「チャイルドデイケアセンターNAGOMI」を開設し、17年には企業主導型保育施設として「サン・キッズ」を開設。サン・キッズでは、従業員や派遣社員が利用する場合、利用料の半額を会社が負担。現在3名が利用するほか、地域枠として他企業

勤く母親を支援するサン・テンポラリーでは、2006年に学校法人渡辺学園と共同で「チャイルドデイケアセンターNAGOMI」を開設し、17年には企業主導型保育施設として「サン・キッズ」を開設。サン・キッズでは、従業員や派遣社員が利用する場合、利用料の半額を会社が負担。現在3名が利用するほか、地域枠として他企業

勤く母親を支援するサン・テン

も行っている。

また、地域における女性活躍を広めるために運営する求人サイト「しうふキャリ」では、現在1000名以上の登録があり、保育士の資格を持つ女性など、多数の人材が地元企業で働いている。子育て中の女性は、時間の制約があり、短時間勤務を望むケースが多いことから、

1名のフルタイム勤務ではなく、シフト管理で複数名の短時間勤務を組み合わせる、ワークシェアを派遣先企業に提案。本人の希望に沿った勤務形態を重視し、資格や経験を活かしながら仕事と家庭の両立ができる環境を提供することで多くの女性雇用を創出している。



企業主導型保育施設「サン・キッズ」を開設し、従業員はもちろん、地域の働く母親も支援している。

新たな働き方の提案で女性活躍推進